

2002 . 5

白石区民のページ page

白石区インターネットホームページ ようこそバラの街へ
<http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/>
白石区民公式サイト「shiroishi.org」
<http://www.shiroishi.org/>

子ども会とは、一言で言うと遊びを通して社会性を学ぶ異年齢の子供集団である。そして、子供たちの手による子供たちのための会である。そのためには、子供リーダーの存在が欠かせない。札幌市子ども会育成連合会白石区事務局では、小・中学生を対象に、また本部では高校生を対象にジュニア・リーダー研修会を開催しリーダーを養成している。そのジュニア・リーダー研修会で、側面的に指導協力しているのが北郷あさかぜ子ども会の岸塚麻李代さん。

岸塚さんは、市内の放送関係の専門学校に在学する二年生。彼女は、小学校五年生から高校二年生までの七年間リーダー研修会を受講した経験を持ち、現在ジュニア・リーダー修了生が所属する「できるかな子ども会」の代表である。このできるかな子ども会は、リーダーがいらない子ども会にリーダーを派遣したり、独自に行事を開催し活動のPRに務めたりする、各子ども会にとって強い味方である。

岸塚さんは、とにかく、ゲームなど実践が好き。年五回のジュニア研修会では物足りないうらいと意欲満々に話し、将来は子ども会や、レクリエーション関係の仕事に就きたいという。昨年のジュニア・リーダー研修会では、後輩リーダーに、キャンプの技術や、ゲームや行事で人を引き付ける

子ども会リーダーとして今まで一番うれしかったことは、中一の時に「どぶぐま」というニャクネームが付いたときかな。

今月の人



「できるかな子ども会」の代表
岸塚麻李代さん（一九）
（北郷在住）

コツなどを伝授した。研修生たちにとって岸塚さんは、良きアドバイザーであるとともに頼りになるお姉さんの存在だ。今年のジュニアの研修会ではより多くのゲームを教えたいと意欲を見せる岸塚さん。自宅では鏡に向かってゲームなどの解説や司会の研究をしているんです。母にはどうかしちゃったんじゃないって言われるんですけどね」と日々、鍛練を怠らないという今、ジュニア・リーダーたちから、岸塚さんの一挙一動に向けられる熱い視線は、彼女にとってむしろ心地良いのかもしれない。今後、彼女の分身リーダーが続々と輩出されていくのだろう。

編集 白石区役所総務企画課広聴係
☎003 8612
札幌市白石区本郷通3丁目北1
☎861 - 2400 内線224
FAX860 - 5236